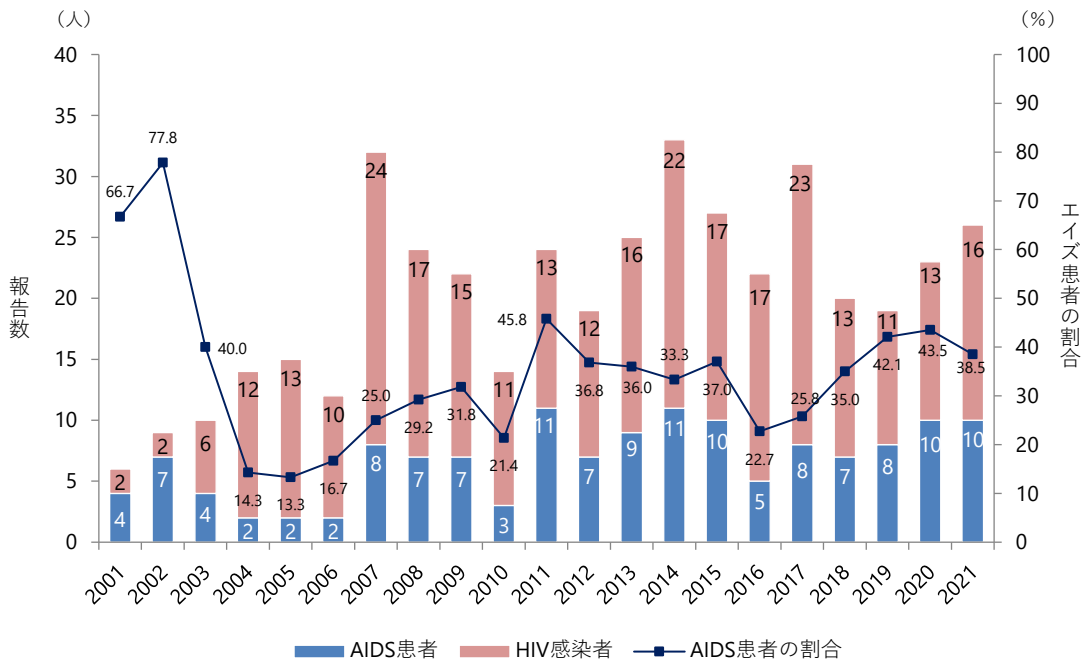


※2021年の報告数は暫定値です。

後天性免疫不全症候群（HIV感染者/AIDS患者）の発生動向【沖縄県】

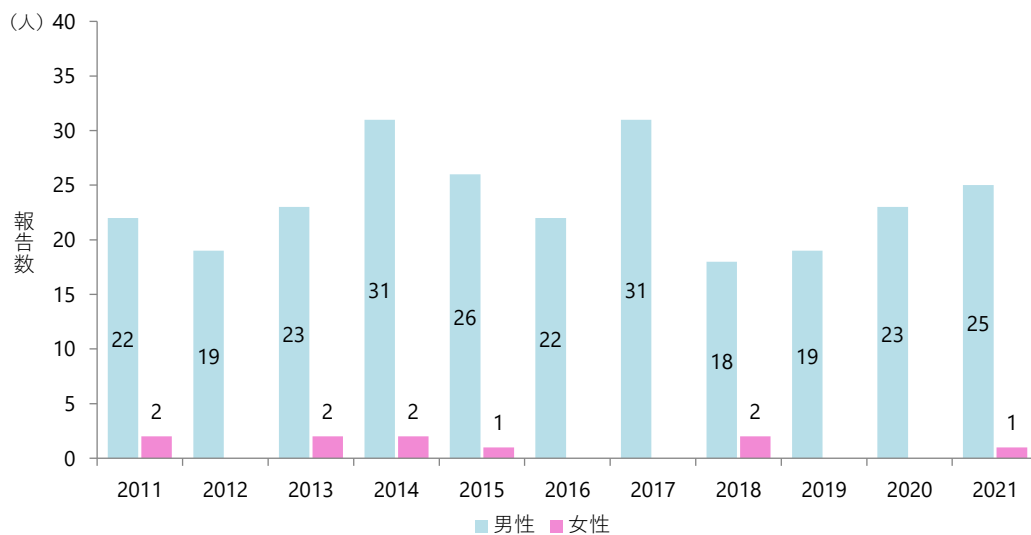
（1）年別報告数（2001年～2021年）

- ・2019年以降、報告数は増加傾向が見られます。
- ・2021年の報告数（暫定値）は、26人で、そのうち10人(38.5%)がAIDS患者です。



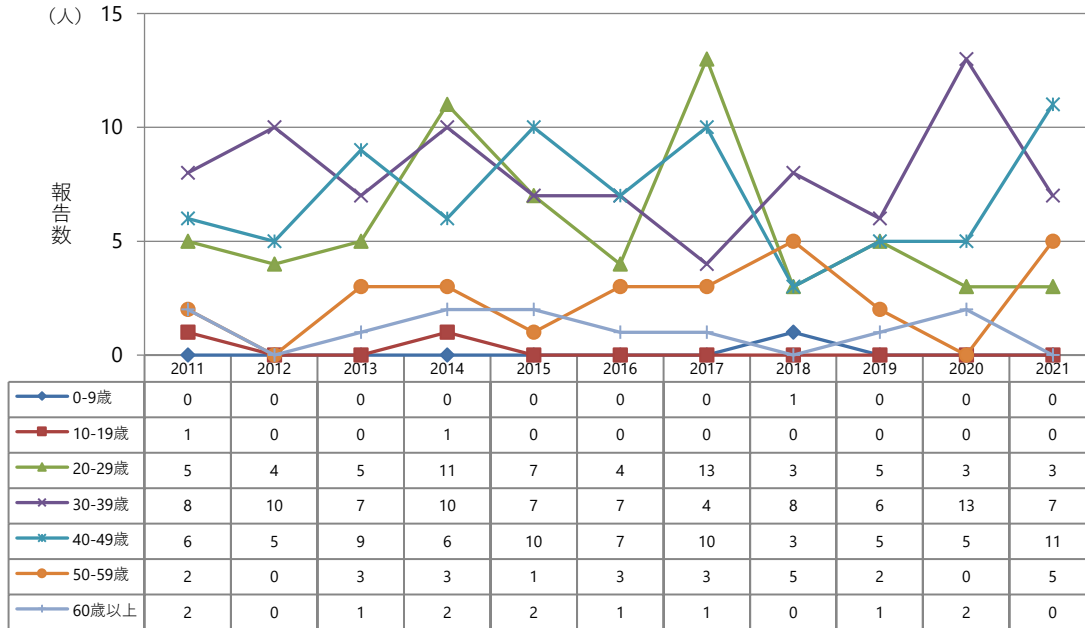
（2）男女別報告数（2011年～2021年）

- ・いずれの年も男性の報告が多くありました。
- ・2021年は男性が25人、女性が1人となっています。



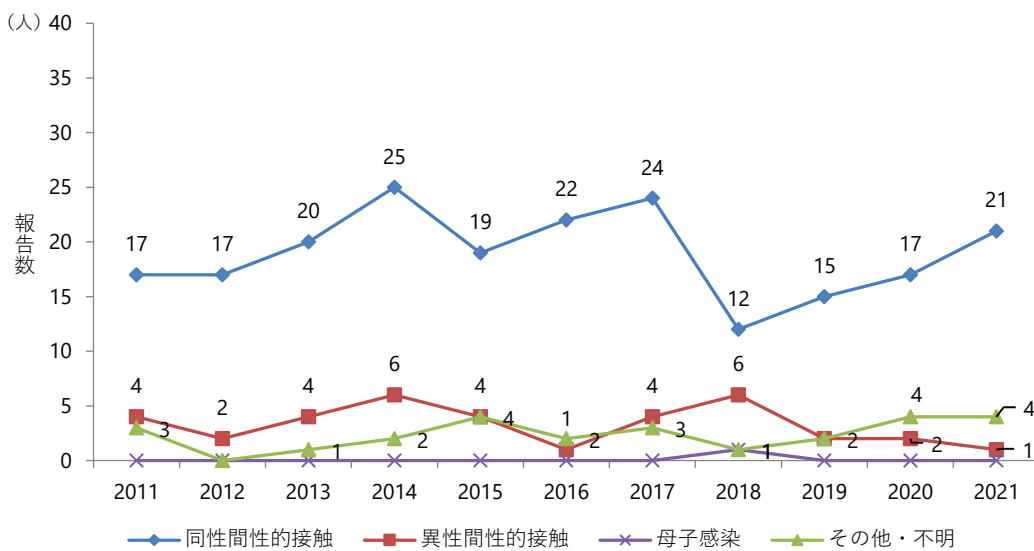
(3) 年齢階級別報告数 (2011年～2021年)

- ・ 例年、20代から50代を中心とした年齢階級で多くの報告がありました。
- ・ 2021年の報告数は20代が3人、30代が7人、40代が11人、50代が5人です。



(4) 感染経路別報告数 (2011年～2021年)

- ・ いずれの年も同性間性的接触で多くの報告がありました。
- ・ 2018年以降、同性間性的接触の報告数が増加しており、2021年は21人となっています。



※両性間性的接触は同性間性的接触に含める。

(5) 国籍別報告数 (2011年～2021年)

- ・ いずれの年も日本国籍で多くの報告がありました。
- ・ 2015年、2016年、2020年は外国籍の報告がありました。
- ・ 2021年は日本国籍が25人、不明が1人となっています。

